

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	上下水道局水道工務課	評価者 (課長)	有馬 優	評価責任者 (部長)	川崎 和範			
事務事業コード	事務事業名	管路耐震化事業	事業の分類	(施設等管理運営事業)	補助・単独の別	補助	会計名	11水道事業会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	V 環境共生	節(まちの姿)	V2 快適な生活環境で暮らせる	実施計画	○
	基本施策	V21 水道水の安定供給	基本方向	経年化し、耐震化を有していない管路について布設替えを行う。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	ライフライン機能強化と整備促進			【上水道の整備】	66.80%
	推進施策の展開	都市基盤 水道の安定供給と下水道の充実 上下水道施設の長寿命化・耐震化			25年度市民評価の満足度	
					【上水道の整備】	67.00%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 経年化し、耐震化及び耐震適合性を有していない管路について布設替えを行う。	意図(どういう状態にしたい): 耐震化率向上を図る。	事業の内容 (手段)	年次計画に沿った管路の更新計画を進め、全て耐震管対応の管種を使用することにより、管路の耐震化率向上に取り組む。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	管路の新設や布設替工事を10,578m行い、25年度と比較し約2.3%耐震化率が改善した。						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
									直接事業費	千円	783,367	653,897	849,984	552,960
事業目標	目標名	管路耐震化率	計算式	耐震管延長/管路総延長	単位	%	(予算額)	うち一財	千円					
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	562,461	612,772		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	13.4	13.8	15.5	17.0	18.5	(決算額)	うち一財	千円			管路更新が全管路開削による工法となるため。		
	実績値	12.2	14.0	16.3			正職員人件費	千円	36,625	40,673				
	達成度(%)	91.0%	101.4%	105.2%			人工数	人	5.00	5.50				
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	配水管更新事業	水道事業の全配水管	漏水多発管、経年化及び耐震化を有していない配水管の布設替え。	配水管の計画的な更新により耐震化率向上を図る。	工事の実施により、耐震化率の目標値を達成した。	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
	可能予算枠内及び、実施担当職員の人員等を総合的に判断して事業を進めることとなり、年度毎の耐震化率改善は限られる。						A	改善案						
	②													
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価								
							改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						
④														
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	厚生労働省から、基幹管路や重要給水施設までの管路耐震化の促進に向けた水道事業者の取り組みが求められている。	前年度までの指摘事項	基幹管路耐震化の促進	指摘事項に対する改善状況	10年計画に基づき事業の確実な実施
	細事業の課題・問題点	現在年間で行っている配水管の更新延長は10Km程度であり、耐震化率の改善は約1.5%と限られる。		事業全体の課題・問題点	基幹管路の更新は対象の管口径が大きいことや、主要道路の車両通行の状況から、非開削工法で行うこととなり、更新費用が高くなる。	

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	耐震化率の向上は、継続的に取り組む事業である。	改善案	基幹管路の耐震化率向上への取組

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 引き続き、計画的に取り組まれない。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600502
分野	6都市基盤
基本施策	5水道の安定供給と下水道の充実
推進施策	(2)上下水道施設の長寿命化・耐震化

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
平成27年度から平成36年度までの実施事業計画の見直しを行い、建設改良費の総額として、4,439千円の減額を図った。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	上下水道局水道工務課	評価者 (課長)	有馬 優	評価責任者 (部長)	川崎 和範
事務事業コード	事務事業名 漏水防止対策事業	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別 単独	会計名	11水道事業会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	V 環境共生	節(まちの姿)	VI2 快適な都市空間で暮らせる	実施計画	×
	基本施策	V21 水道水の安定供給	基本方向	水道事業の効率的な経営を推進し、安全で安定した水道水の供給に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	ライフライン機能強化と整備促進			【上水道の整備】	66.80%
	推進施策の展開	都市基盤 水道の安定供給と下水道の充実 上下水道施設の長寿命化・耐震化			25年度市民評価の満足度	
					【上水道の整備】	67.00%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 徳山・新南陽地区給配水管	意図(どういう状態にしたい): 漏水防止により安定給水を確保し、給配水管漏水を早期に発見し修繕を行うことにより、有収率の向上を図る。	事業の内容 (手段)	配水管漏水のほとんどを占めるビニル管路と、口径40mm以上の連合給水管の路面音聴及び量水器までの戸別音聴を実施することにより、漏水を発見する。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	徳山地区漏水調査 路面音聴距離 114.7km 戸別音聴戸数 17,744戸 漏水発見件数 50件 推定漏水防止量 89m ³ /日 新南陽地区漏水調査 路面音聴距離 39.3km 戸別音聴戸数 6,633戸 漏水発見件数 36件 推定漏水防止量 188.3m ³ /日						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	直接事業費	千円	9,204	11,522	10,601	13,992		10,798						
事業目標	目標名	有収率	計算式	有収水量/配水量	単位	%	(予算額)	うち一財	千円					
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	7,697	10,584		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値			89.0	89.4	89.8	(決算額)	うち一財	千円			年度毎に調査対象区域が異なるため。		
	実績値		88.4	89.2			正職員人件費	千円	40,288	40,673	2.45			
	達成度(%)			100.2%			人工数	人	5.50	5.50				
							支出コスト	千円	決) 47,985	決見) 51,257				
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	漏水調査事業 (施設等管理運営事業)	徳山・新南陽地区給配水管	路面音聴並びに戸別音聴を実施することにより、漏水を発見する。	有収率0.4%/年の向上を目指す。	水道事業の有収率が、25年度と比較し0.8%向上した。	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	可 否		
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 効果的な漏水調査方法がないか、調査区域・対象管種及び口径の選定を含めて検討する必要がある。						細事業評価							
	改善案						工法について相関式調査法、監視型調査法等の部分的な導入を検討し、調査管種・区域についても精査し、効果的・効率的な調査方法を決定していく。							
②														
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価								
改善案														

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価			
④												
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	配水管漏水の大半を占めているビニル管について、計画的に布設替えを行っているため、漏水件数は減少傾向にある。	前年度までの指摘事項	有収率の更なる向上	指摘事項に対する改善状況	口径40mm以上の連合給水管を新たに調査対象とした。
	細事業の課題・問題点	量水器の不感水量、給水装置漏水の減少量など無効水量を構成する他の要因にもよるが、効果的な調査方法がないか実施区域の選定も含めて検討する必要がある。	事業全体の課題・問題点	漏水調査により有収率の改善はしているが、新たに発生する漏水の復元により、有収率の改善率が限られ、対費用効果が低い。		

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	有収率の向上は水道事業において継続的な課題である。無効水量減少に向けた取り組みとしての漏水調査事業は、実施の方法や調査区域の選定を精査し、今後も継続して行う事業である。	改善案	路面音調査を全て夜間に行っているが、車両通行の少ない区域で昼間にて実施可能な管路はないか検討し、調査費用の減少に努める。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 漏水の発生は道路の陥没等二次災害の危険がある。また、動力費や薬品費等経常経費の増加につながる。安全性、経済性の観点から、今後も効率的、効果的な維持管理に努められたい。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600502
分野	6都市基盤
基本施策	5水道の安定供給と下水道の充実
推進施策	(2)上下水道施設の長寿命化・耐震化

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
特記事項なし

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	上下水道局水道工務課	評価者(課長)	有馬 優	評価責任者(部長)	川崎 和範			
事務事業コード	事務事業名	マッピングシステム更新事業	事業の分類	(施設等管理運営事業)	補助・単独の別	単独	会計名	11水道事業会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	V 環境共生	節(まちの姿)	V2 快適な生活環境で暮らせる	実施計画	×
	基本施策	V21 水道水の安定供給	基本方向	水道事業の効率的な経営を推進し、安全で安定した水道水の供給に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	ライフライン機能強化と整備促進			【上水道の整備】	66.80%
	推進施策の展開	都市基盤 水道の安定供給と下水道の充実 上下水道施設の長寿命化・耐震化			25年度市民評価の満足度	【上水道の整備】
事業の目的(対象、意図)	対象(誰を・何を): ・26年度行う配水管の布設及び布設替え工事の竣工図(管種・口径・延長・弁栓類の情報) ・給水装置工事申込みに基づく竣工図及び給水台帳 ・開発団地の地形データの取り込み	意図(どういう状態にしたい): ・定期的にデータの更新を行うことにより、正確な情報に基づく適切な給配水管の維持管理が可能となる。 ・他の地下埋設占有者に対し正確な情報提供を行い、工事による破損事故防止に努める。	事業の内容(手段)	マッピングシステムの運用にあたっては、データの更新を正確に継続的に行うことが大切である。このため、職員で可能な給水台帳のファイリングデータの更新を除き、配水管のデータ更新は業務委託により行うこととする。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績【26年度】	①デジタル地形図編集 237/100㎡ ②配水施設入力用下図作成及びベクトル入力 9.08km ③漏水履歴入力 48件 ④竣工図面電子データリンク 37件 ⑤水理解析・管路データ変換 13km						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
	直接事業費	千円	1,575	1,540	1,534	1,610		1,562							
事業目標	目標名	計算式	達成項目/目標項目			単位	%	(予算額) うち一財	千円						
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	1,380	1,512		対27年度増減理由	対28年度増減理由		
	目標値						(決算額) うち一財	千円							
	実績値						正職員人件費	千円	25,638	25,883					
	達成度(%)						人工数	人	3.50	3.50					
							支出コスト	千円	決) 27,018	決見) 27,395					
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数	コスト	委託等の可否					
	①	給配水管情報管理事業 (施設管理運営事業)	現状の給配水管情報及び、26年度に更新される給配水管情報	給配水管の適切な維持管理	正確な情報管理を行い、日常の維持管理や窓口にて給配水管の情報を求める者に対し、迅速に対応を行う。	管路や属性の入力により、マッピングシステムの正確な運用が可能となった。	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託				
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 必要な情報の精査を行い、効率の良いマッピングシステムを確立する。				細事業評価	A	改善案							
	②									可	否				
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価		改善案								

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価			
④												
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化		前年度までの指摘事項	なし		指摘事項に対する改善状況	なし
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点			

所管課評価							
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	マッピングシステムの正確な情報管理のため、継続的に行う事業である。	改善案	データ更新対象の精査を行う。	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 引き続き、給配水管等の正確なデータ管理に努めること。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600502
分野	6都市基盤
基本施策	5水道の安定供給と下水道の充実
推進施策	(2)上下水道施設の長寿命化・耐震化

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
特記事項なし	

備考	

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	上下水道局水道工務課	評価者 (課長)	有馬 優	評価責任者 (部長)	川崎 和範			
事務事業コード	事務事業名	水安全計画策定	事業の分類	(ソフト事業)	補助・単独の別	単独	会計名	11水道事業会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VIII 計画推進のための方策(第4章)	節(まちの姿)	VIII1 -	実施計画	×
	基本施策	P1-1 将来を見据えた安心安全の確保	基本方向	水道事業の効率的な経営を推進し、安全で安定した水道水の供給に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	ライフライン機能強化と整備促進			【上水道の整備】	66.80%
	推進施策の展開	都市基盤 水道の安定供給と下水道の充実 上下水道施設の長寿命化・耐震化			25年度市民評価の満足度	
					【上水道の整備】	67.00%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 水源から給水栓に至る統合的な水質管理を実現します。	意図(どういう状態にしたい): 水源から給水栓に至る水道システムに存在する危害を抽出特定し、それらを継続的に監視することにより、安全な水の供給するためのシステムを構築します。	事業の内容 (手段)	厚生労働省より策定を推奨されていますが未策定のため、局内で策定チームを編成し、水安全計画の策定を達成します。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	水道水の安全性の向上と安定供給を実現するため、周南市水安全計画を策定した。水源から蛇口まで水道水を送る過程に存在する危害(水質に影響を与える原因)を把握・分析し、対策を事前に準備しておくことで発生した事象に対し迅速適切に対処し、水道水の安全性をより高いレベルで確保することが可能となった。						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	直接事業費	千円												
事業目標	目標名	計算式	達成項目/目標項目		単位	%	(予算額)	うち一財	千円					
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円					対27年度増減理由	対28年度増減理由
	目標値						(決算額)	うち一財	千円					
	実績値						正職員人件費	千円			22,185			
	達成度(%)						人工数	人			3.00			
							支出コスト	千円		決) 0	決見) 22,185			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	水安全計画策定 (ソフト事業)	水源から給水栓に至る水道施設	水道水の安全性確保	水道水の安全性の向上と安定供給の実現	周南市水安全計画策定	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	可	否	
							3	0	0					
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 水安全計画の有効活用と、水質に影響を与える環境の変化など、継続的な見直しが必要となる。					A	改善案						
	②													
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
							正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③											
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
							改善案					
④												
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
							改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	水質基準の強化や水質に影響を与える環境は、常に変化している。	前年度までの指摘事項		指摘事項に対する改善状況	
	細事業の課題・問題点	継続した水安全計画の見直しは必要である。		事業全体の課題・問題点		

所管課評価

評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	ホームページに水安全計画の概要版を掲載し、市民に対し水道水質の管理や安全性について示せた。	改善案	
----	---	--	------	---	-----	--

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	A	今後は、環境の変化に応じて、適時見直しに努めること。
----	---	----------------------------

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	600502
分野	6都市基盤
基本施策	5水道の安定供給と下水道の充実
推進施策	(2)上下水道施設の長寿命化・耐震化

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
特記事項なし	

備考

備考	
----	--